

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. ハートフルパーキング制度 (在宅医療・介護のための駐車場) の導入について</p> <p>【質問趣旨】 在宅医療・介護サービスの円滑な利用を支える駐車場マッチングの仕組みとして、ハートフルパーキングという取り組みがあります。</p> <p>近隣市では平成30年1月から春日井市、令和2年10月から小牧市において運用を開始しています。</p> <p>この仕組みは、訪問診療、訪問看護、訪問介護、ケアマネジャー等の医療・介護従事者や市の認定調査員等が、駐車スペースのないお宅を訪問する際に、近隣の登録いただいた駐車スペースを一時的に借用することで、路上駐車 (次ページへ)</p>	<p>(1) ハートフルパーキングの先進事例について</p>	<p>① 本制度の先進事例として、春日井市と小牧市の取組みが挙げられます。この制度設計全般に対する見解を伺います。</p> <p>② 本制度は、在宅医療や介護への理解を促進するとともに、地域での支え合いを促進し、地域包括ケアの構築に寄与すると考えますが、本市としてはどのように捉えているのか見解を伺います。</p> <p>③ 春日井市・小牧市とも、駐車場の利用登録や予約、位置情報など、ICTを活用したシステムを導入しています。春日井市によると、実績として年間1699件(令和3年度)の利用があり、利用者登録数約130件、駐車場提供台数約390台であり、初年度のインシャルコスト(システム開発費など)として260万円ほど、次年度以降のランニングコスト(システム運用費)として年間66万円ほどとなっています。実績も年々増加傾向であり、事業としての有用性は十分にあるのでは考えますが、本市としてどのように捉えるのか伺います。</p> <p>④ 新たな事務事業の展開を考えたとき、予算についてはもちろんのこと、数字に表れてこない人件費、担当課職員の負担がどれほど増えるのかという観点が必要と考えますが、それについての見解を伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(4) 瀬戸市版ハートフルパーキングについて	<p>② 上記調査について、例えば自宅で行うサービス担当者会議では、ケアマネジャーをはじめ、デイサービスなどの事業担当者、介護担当者、医師、看護師、理学療法士、福祉用具専門相談員など、自宅に4～5台の車が訪問する場合もあり、サービス提供時以外の会議などの駐車場所確保の状況についても把握する必要があると考えますが、見解を伺います。</p> <p>③ 次に、駐車場提供者となる一般世帯の方々（車通勤で日中駐車場が空いている方、運転免許を返納し空駐車場のある方など）や、事業所・店舗の方々による駐車場提供が可能かの調査も必要と考えますが、どのような見解を伺います。</p> <p>① 調査やヒアリング等の結果、本市にもハートフルパーキングの取組みの必要性が確認された場合、本市の特徴である高い高齢化率や狭い道路事情も踏まえれば、本市こそ積極的にハートフルパーキング制度を取り入れていくべきではないかと考えますが、本市としての見解を伺います。</p> <p>② 先進事例の春日井市・小牧市のICTを活用した制度設計は、ひとつの成功事例だと考えますが、本市の駐車場提供者の世代分布によっては、ICTが不得手な高齢世帯の駐車場提供者が多い可能性も予想されます。駐車場提供者の実態に即したシステム設計、例えばメールなどが不得手な駐車場提供者に対しては簡単に電話対応できる仕組みとするなど、瀬戸市版ハートフルパーキングを確立することも考えられますが、見解を伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。